

1 日 時 令和２年７月８日（金）１９：００～２０：２０

2 場 所 東淀川区役所４階 ４０１会議室

3 出席者の氏名

（東淀川区区政会議 魅力あるまちをつくろう！部会委員）

藤野 進議長、岩本 敬子委員、植原 孝廣委員、川崎 敦弘委員、黒木 智之委員、新庄 聡美委員、田中 裕委員、森田 敏広委員

（東淀川区区政会議 他部会委員）

岡本 由美委員、山内 泰典委員

（大阪府議会議員）

笹川 理議員

（東淀川区役所）

前田地域課長、川上総務課長、畠山窓口サービス課長、岡田総合企画担当課長尾、松並企画調整担当課長、上村保険年金担当課長、渡邊出張所長、大橋地域課長代理、福田地域課担当係長、藤井総務課担当係長 他

4 委員に意見を求めた事項

議題（１）令和元年度東淀川区運営方針 自己評価

（２）今後の取組の方向性について

（３）その他

5 議事内容

○福田係長 それでは、定刻となりましたので、ただいまより令和２年度東淀川区区政会議第１回魅力あるまちをつくろう！部会を開催いたします。

委員の皆様におかれましては、お忙しいところ、また、雨でお足元の悪い中、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。

本日の司会進行を務めさせていただきます東淀川区役所地域課の福田でございます。よろしくお願いいたします。

それでは、開会に当たりまして、地域課長の前田よりご挨拶を申し上げます。

○前田課長 皆様、こんばんは。

本日は本当にお忙しい中、特に昨夜から続く荒れたお天気の中をお出ましいただきまして誠にありがとうございます。

先ほどもちょっと申し上げましたけれども、昨年度3月の本会が新型コロナウイルス感染症の影響で中止となってしまいまして、初めての区政会議ということになってございます。本日は、感染予防のためにできるだけ時間を短縮しながら進めてまいりたいと考えております。8時を目標にしたいと考えておりますので、ご協力をいただきますようによろしくお願いいたします。

本日も議論をいただきますテーマは、令和元年度運営方針自己評価、今後の取組の方向性についてご検討をいただき、忌憚のないご意見をいただきたいと考えております。

本日は短時間でございますので、委員の皆様からとにかくご意見をお出しいただくということを本日の作業としてまいりたいと思っております。部会としての意見の集約は、次回、7月31日の本会の中で集約をして発表していただきたい、このように考えてございますので、どうぞよろしくお願いを申し上げます。

○福田係長 続きまして、委員の交代についてご報告をいたします。

さきにメールでもお知らせをさせていただいておるところではございますが、新庄地域活動協議会推薦で魅力あるまちをつくろう！部会の佐藤委員が、地域ではほかの役割を担われるとのことで退任されまして、新しく植原孝廣委員が就任されましたので、ご報告させていただきます。ありがとうございます。

区役所の担当職員につきましても、4月の人事異動で変更等ございましたが、本日は、時間の都合上お配りをしております配席図のほうでご確認のほうよろしくお願いいたします。

続きまして、本日の定足数の確認をいたします。

本日は、7名の部会委員にご出席いただいております、出席者数が委員定数10名の半数以上でありますので、この会議は有効に成立していることをご報告いたします。

また、本日は他部会より1名の委員がご出席されております。

本日の議事録につきましては、発言者ごとの氏名とその発言内容を記載した議事録により、後日公表させていただきますので、ご了承いただきますようお願いいたします。

続きまして、お手元の資料の確認をさせていただきます。

机の上に、本日の議事次第と配席図、こぶしのみのり塾のチラシのほうを配付いたしております。あと、先日、ご自宅に郵送させていただきました資料につきまして、本日お持ちいただいておりますでしょうか。

それでは、ここからは藤野議長に進行をお願いいたします。よろしくお願いいたします。

○藤野議長 議長の藤野です。よろしくお願いいたします。

では、座って進めさせていただきます。

それでは、初めに本日の議題 1、令和元年度東淀川区運営方針自己評価、そして議題 2、今後の取組の方向性について、区役所より説明をお願いいたします。

○前田課長 地域課長の前田でございます。

私のほうから一括してかいつまんでご説明をさせていただきたいと思います。

申し訳ございません、座って説明をさせていただきます。

本日お持ちいただきました資料、送付資料 1、令和元年度東淀川区運営方針自己評価（概要版）、この資料に沿いましてご説明をさせていただきたいと思います。

まず、1 ページ目に書かれていますように、東淀川区の目標としましては、「住んでよかった、住み続けたい東淀川区」の実現でございます。

これらを実現していくための課題として 5 つあるということで、この魅力あるまちをつくろう！部会では、左側上にある四角囲み、1 番、自助・共助を担う地域力とにぎわいのある元気なまち、これにつきまして、2 ページ、3 ページでご説明をさせていただきます。四角囲み 2 つ下がっていただきまして、5 番、区民の役に立つ区役所があるまち、こちらにつきましては、11 ページから 14 ページをご覧くださいながらご説明をしたいと思っております。

では、まず、1 枚おめくりいただきまして、2 ページをご覧ください。

左上に書かれていますように、ここに書かれているのは、経営課題 1－1 自助・共助を担う地域力のあるまちについて述べております。

前回、2 月の部会開催時からの変更点は、一番右側の振り返り結果というところに太文字で数字を入れさせていただいております。2 月は計測中ということでまだ記載がされていなかった項目がたくさんございましたが、このような結果となっております。

上からいきますと、地域活動協議会の構成団体が自分の地域に即した支援を受けることができていると感じた割合 80% 以上を目指しましたが、54.4% の未達成、でも、2 番目の地域活動協議会を知っている区民の割合 40% 以上、こちらにつきましては 41.3% ということで達成をさせていただいたところでございます。

これらは、左から 2 つ目の列、検討項目の地域活動協議会を中心とした地域活動への支援というカテゴリーの中の成果でございますけれども、徐々に今の認知度も上がってきておりますので、ようやく地域活動協議会の認知度が広がってきたのかなというふうに思っております。今後も、さらなる認知度の向上及び活動への参画者の増加につなげるために、様々な媒体や庁内スペース等を活用しまして広報を継続してまいりたいと考えております。

一方で、地域活動協議会を運営していただいている各構成団体の皆様に対する支援につきましては、まだまだ改善の余地があります、改善の必要がございます。新たな支援も計画するとともに、地域課職員、地域づくりアドバイザー、地域担当職員、それぞれの立場から各地域の特性や実情に寄り添った支援を継続してまいりたいと考えております。

3 ページ目をご覧ください。

こちらは、経営課題 1－2 にぎわいのある元気なまちについてのページでございます。

検討項目 1 番目の新たな担い手の発掘支援と地域・企業・教育機関・行政の連携による魅力あるまちづくりにつきまして、一番右側の振り返り結果のとおり計測結果が出まして、87.8% ということで目標を達成したところでございます。

検討項目の 3 番目、西部地域のまちづくりにつきましては、新型コロナウイルス感染症感染防止のため、3 月開催予定をしておりました協議会、部会を延期させていただかざるを得なくなりましたため、合計 6 回の開催となりました。延期した協議会、部会につきましては、来週 14 日に開催を予定しております。

続きまして、11 ページをご覧ください。

ここからは、経営課題 5 についてご説明になります。

11 ページ目は、経営課題 5－1 区民ニーズを的確に把握し反映する住民参加型の区政運営のページでございます。

検討項目の広聴相談・総合窓口機能の充実につきましては、区役所が区民に身近な窓口として適切に対応したと感じていただいた割合は、平成 30 年度、このときは 70.3% だったのですが、これよりは増えておりますが、目標達成には至らなかったため、引き続き事務改善や職員の接遇、業務知識の強化を図っていこうと思っております。

次に、おめくりいただきまして、12 ページは経営課題 5－2 伝えて行動につなげる情報発信力の強化でございます。

このところは、振り返りの数値、年度末の SNS フォロワー等の数、これにつきましては 27.8% 増、6,371 名の方のフォローをいただいたということで、達成ということになってございます。

次に、13 ページのほうをご覧ください。

こちらは、経営課題 5－3 快適・迅速・確実な窓口サービスについて述べさせていただいているページでございます。

検討項目、心地よい窓口サービスの提供や利便性の向上につきましては、東淀川井高野郵便局での取扱い件数及びコンビニ交付件数について、それぞれ前年度比 5% 増を目指しております、それについては未達成となっております。

これは、郵便局のみが前年比未達成ということですが、もともと本区の窓口混雑緩和の他拠点への誘導という趣旨で始めておるものでございまして、その点につきましては、コンビニ交付の件数が増えていることで実質的には達成と言えるものではないかと考えております。令和 2 年度の、今年度の運営方針のプロセス指標では、既にコンビニ交付件数、こちらのほうを指標としまして、前年度比 400 件増というふうにしてまいりたいと考えております。

最後、14ページになります。

こちらは、経営課題5－4区民の役に立つ区役所を担う職員づくりのページでございます。

検討項目、コンプライアンス確保の取組につきましては、プロセス指標の上から1つ目、個人情報事務処理誤り等の発生件数が、1件増えて5件ということになりました。2つ目の不適切事務処理の発生件数が、こちらは2件増えて10件となってしまっております。いずれも発生させてはいけないものですので、処理手順や事務フローの再確認や徹底を行うとともに、チームとして誤りを防ぐ職場環境づくりに取り組んでまいりたいと考えております。

職員づくりにつきましては、プロセス指標の下から2番目、区役所来庁者等に対するサービスの格付結果を用いております、これは前回測定中でしたが、結果は星2つをいただくことができました。引き続きサービスの向上に努めてまいりたいと思います。

なお、途中で説明を割愛しました項目につきましては、前回部会開催以降に結果が判明しました参加者アンケートや実績値等を反映しております、目標値以上の結果でありましたので、取組は一定順調であると考えているところでございます。

私のほうからの説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○藤野議長 ありがとうございます。

では、ただいまご説明いただいた内容を踏まえまして皆様からご意見を賜りたいと存じますが、内容につきましてより活発にご議論いただくために、これから一旦部会を休会させていただきます、2つのグループに分かれてワークショップによる意見交換をしていただきたいと思います。

話し合っていたきたいテーマは2つです。1つ目は、自己評価に基づいた課題について、もう一つは、今後の取組の方向性の2点となります。

事前に事務局のほうからワークショップシートのほうが届いていると思います。こちらのほうに記載していただいて進めていただければなと思っております。

ワークショップでのご意見であるとか、あとは議論をまとめていただきまして、また、区政会議の部会再開後、各グループより発表していただきます。また、各グループには区役所の職員の方にも入っていただきます。

ここで、区政会議魅力あるまちをつくろう！部会は一旦休会とさせていただきます。

7時50分ごろ再開いたします。

(休 会)

○藤野議長 それでは、これより区政会議魅力あるまちをつくろう！部会を再開いたします。

○福田係長 ちょっとすみません、事務局から1点です。

本日、府議会議員の笹川先生がご出席されておりますので、ご紹介のほうさせていただきます。

○笹川議員　すみません、遅れまして。よろしくお願いします。申し訳ございません。

○福田係長　笹川議員におかれましては、条例の規定によりまして、区政会議に出席し、必要な助言をすることができるとされておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、議長、すみません、進行をお願いします。

○藤野議長　それでは、各グループで出された意見について発表者の方からまとめて発表をお願いしたいと思います。

会議録のことがございますので、まずお名前を名のっていただいた上でご発言いただきますようお願いいたします。

それでは、私のほうから見て、こちらから、すみません、お願いいたします。

○川崎委員　豊新地域の川崎といいます。よろしくお願いします。

こちらのほう、経営課題１のほうにつきましては、まず出てきたのが、地域づくりアドバイザーの存在、もっとアピールすべきやと、もっと使うべきやという意見が出ております。すごく僕らの地域では使っておりますけれども、ほかの地域ではなかなか使えていないということで、いろんなノウハウを持った方なので、そういう方をもっと活用してもっと地域に入ってきてもらうということはしてもらいべきやろうということになっています。

私たちの地域でも新しいいろんな取組についての助言をいただき、そして、新しい人材も連れてきていただいたりとかして勉強させてもらっています。ほかの地域でもどんどん使っていただけたらなというふうに思っていますので、もっとアピールすべきやなと思っています。

どうしてもここの地域活動協議会とかができた立ち上げからの関係もありまして、体制がどうしても古い体制で、もともと取り組んでいたものを定例的にずっとやっているようなこともたくさんありますけれども、もっと若い人材をもっと発掘して取り込んでいくと、それで活性化して、もっと新しい意見とかも入れて事業を進めていくことができるんじゃないかなというふうに思っております。

出てきたのは、あと、地域保健福祉計画、こういうのを各地域つくっていつていますけれども、まだ３地域ですかね、つくっていますけれども、私ところの地域が特に一番初めにやらせていただいたということもありまして、いろいろとあちこちでよかったよという話をしているんですけども、どうしても地域で会議すると、今取り組んでいる、夏祭り前では夏祭りの話ばかりになってしまったりとかいうことで、特別地域に特化した話をするのがなかなかないですけれども、この地域保健福祉計画というのをみんなで話し合う、ワークショップとかですること、もう根本に立ち返って、どんな地域にしたいねんという話が意外とできたよということで、ちょっとご紹介させていただきました。

今後、やっぱりいろんな人に、こんな人材が入ってきてもらいたいなとか、こんな取組もやりたいなとか、こんな面白い取組あるで、とかいう話ができるという場でありましたので、地

域保健福祉計画というのは、僕もあちこち行って話したいと思いますので、できたらいろんなところで使っていただけたらなと思っております。

それから、ほかは、各地域いろんな取組をされています。意外と地域のことって知らないなということで、いろんな地域で取り組んでいる特徴的なこととかもっと情報共有とかできたら、自分ところの地域に持って帰ってもまた新しい取組もできますし、協働というような形でもあるのかなと思っています。

私をご紹介させてもらったんですけれども、私が働いている枚方ではインスタ隊というのがあります。自分らの地域で見つけたおいしいお店とか、いい風景とか、面白いお店とか、何かそういう感じのことをインスタで載せるというインスタ隊というのをつくっています。そういうので、自分らのまちの魅力発見とかにもつながっていますので、そういうような、別に若い人じゃないとあかんというわけじゃないんですけれども、別に普通に、今、皆スマホ持っていますけれども、そういうので写真撮ってもらって、それをちょっとこんないい店見つけたよとか、僕の野良猫の尻尾振っているのを見て写真撮ってアップしたりしていますけれども、こういうかわいい風景見つけたよとか、そんなんでもまちの魅力発見にはつながっていくのかなと思うので、そういうような取組もご紹介させていただきました。

あと、経営課題5のほうについては、職員さんの窓口対応とかそれについては、もう文句なくいい対応していただいているなということで、私たちの意見は一致しております。

あとは、せっかくいい取組とかいい動きをしていただいているんですけれども、広報的なものがまだ不十分な部分もあるのかなと思って、もうちょっとSNSの登録者数、もっと増やしていけたらなというふうには思っております。

区民祭りとか、今回、どこの地域も夏祭りとかもなかなかできない状況になっていますけれども、せっかくこういうときですので、オンラインでの何かイベントみたいなのを、今後、やっていってもいいのかなと思っています。

東淀川区エール飯というのをやっていますけれども、そういう感じで、東淀川区、こんなおいしいお店あるよとか、そういうのをオンラインでやったりしていましたけれども、そういうのご紹介とかにも、そういうSNSとかいろんなのがありますけれども、そういうのでご紹介してまちの魅力アップと協働みたいなことも、今後あってもいいのかなというふうに思っています。

今回、残念ながらコロナの影響でいろんな取組ができておりませんけれども、これは新しいつながりをつくるためのいい一つの過程かなということで、一回またそういう仕組みづくりをつくっていかなあかんなと思っています。

こういうことを踏まえた上で、ライブとかで発信していく、これまで地域のまちづくりにはなかなか若い人とか出てきませんけれども、こういうライブとか何かやっていますよね、動画

とか配信してあったりしますけれども、そういうことから地域に入ってくるというような、こういう新しいコミュニティーづくりというのがこれから考えられるのかなと思っています。

だから、そういう出たい人と、そういうのを撮ったりつくったりするとかが得意な人、こういうことをつなげていくというのも新しい仕組みづくりにいいのかなというふうに思っております。そんなもんでいいですか。もうちょい。

あとは、西部の地域まちづくりのほうですけれども、ちょっとお疲れ気味やという話が出ておりましたけれども、ちょっとなかなかそこで話し合っていることとかも、我々に見えてこないところもいっぱいあります。そこら辺の情報発信とかもしていただきたいなというふうにも思いますし、西部のその8地域のほうについては、今後、一緒にまちづくりをしていくということで連携も取れるのかなと思うので、またそこら辺についても、連携した情報発信、共有というような形でいきたいなと思っております。

ちょっと取り留めない話になりましたけれども、以上でございます。

○藤野議長　ありがとうございました。

では、もう一つのグループのほうの発表をお願いいたします。

○田中委員　大桐地域活動協議会の田中と申します。

まず第1に、地活協の関係ですけれども、いろんな話が出た中で、やっぱりコロナの影響で地域の活動ができていないということがやっぱり多いという中で、本当に出た意見としては、地活の中でも、地域の中でも孤立した人たちというのがひょっとしたらいたんじゃないかというところがお話としてありました。

そういったときにどういう関わり方ができるのかというのは、今後の課題かなというところなんですけれども、やっぱりいろんな立場の人が連携をしながら今の状況というのを少しずつ変えていくしかないのかなと。実際、地域でやるつもりだったイベントだったりとか活動が、コロナの影響で全部中止に今なっているというのは、仕方がないとは思うんですけれども、そうではなくて、じゃ、いつになったらできるのかということも見通しが見えない中で、どうすればできるのかという、そっちに考え方をシフトしていく必要があるのかなと。

その中の一つとして、私の大桐地域なんですけれども、地域での下校サポート、見守りですね、これまで地域の方が下校サポートで見守りをずっとしていただいていたんですけれども、下校サポートが、コロナの影響で学校が再開した後も中止という形でできていない現状があります。というのも、地域の中でも、やるべきだという意見と今やって何か起こったら誰が責任を取るんだという意見が、真っ二つに分かれてしまって、現状できないねということになってしまっているというのがあります。

私はPTAもちょっとさせてもらっていて、PTAのほうでは、保護者が登校時に見守りをするということは、活動としてさせていただいてはいます。やっぱり子どもたちを守ると

というのが一つの目的ではありますが、PTAでもこういうふうなことをしているよと、だから、地域のほうでもやり方さえ考えればできるんじゃないかというところを、PTAから地域に関わりかけていったりだとかそういったこともできるんじゃないのかなと。

ほかの地域のお話を聞いていると、いや、うちの地域では、下校サポート、距離を取りながらやっていますよとか、そういったご意見もありました。やっぱりこういう場でそういったほかの地域のご意見が聞けるというのもすごい貴重なことだなと思いますので、もちろん、集まり方であったりだとかやり方は確かに考えないといけないところはあるとは思いますが、いろんな地域の意見を聞きながら、自分たちの地域にも持って帰って、それが広がるような活動ができる一つの場となるのがいいのかなというふうに考えています。

あとは、情報発信の部分、地活の情報発信の部分なんですけれども、一応SNSで情報発信というのでつくってはいますけれども、なかなかフォロワーが増えないというような状況があります。私も使う立場として考えたときに、次の区役所との部分の話とも若干かぶる部分はあるんですが、受け手が欲しい情報というものが本当に発信できているのかどうか。例えば、リアルタイムで、ツイッターなんかでしたら、リアルタイムで発信できるのが強みだし、ツイッターを見ることによって、リアルタイムで今どんなことが起きているのかというのが知れるというのが、一つのメリットでもあるし、ここのアカウントをフォローしていたらどんな情報が得られるんだというのが目に見えて分かるようなものがあると、やっぱりフォローしたくなるというのはあると思うので、情報発信の仕方もあると考えていけないのかなと。利用者としてはこういう情報が欲しいというのも、ここの場でいろんな意見が出せればなというふうに思いました。

そのままの流れで、区民の役に立つ区役所ということで、やっぱり情報の部分ですね、情報発信が、やっぱり意見として出た中で、ホームページで、例えば今、地域の中で施設開放がいつからできるのかとかそういった情報というのも、5月から更新されていなかったりだとか、ホームページのほうで。6月の末だったかな、学校から説明があって初めてほかの地域の人たちにも説明ができるという状況があったので、やっぱりそういったところも、どうしてもすぐに変わらない部分というのはあるとは思いますが、これから情報化社会になっていく中で、ホームページだけではなくてツイッターを使うというのは、なぜツイッターを使うのかと、やっぱりリアルタイムの情報を、少しでもいいから、状況が変わらなくてもいいから、今現状こうですよというのがリアルタイムで分かるような発信ができれば、やっぱり変わってくるのかなというふうに思っています。

その状況が分からないから不安になる、不安になって問合せをしてしまう、問合せをしてもつながらない、だから余計に不安になるという負の連鎖がどうしても起こってしまうと思うので、そういったところは、やっぱりスピード感とかを考えて、やっぱりリアルタイムで何かし

らの情報が発信ができるものがあれば変わってくるのかなと思います。

S N Sを使う年齢層でいけば、ツイッターがあれば見たりとかというのがあると思うんですけども、ツイッターだけじゃなくて、やっぱりスマホを使わない、ツイッターとかS N Sを使わない年齢層の方たちに向けた情報発信としても、やっぱりS N S以外の方法というのも地活と連携しながら発信できるような、紙媒体とかいろいろ方法はあると思うんですけども、そういったものも継続してやりながら、皆さんに地域で情報が共有できるように区役所からも地域にいろいろと情報をどんどん出していきたいなというふうに考えています。

窓口のほうの対応に関しては、一応私個人としては窓口の対応で特に困ったことというのはあんまりなかったんですけども、やっぱり今、人がどうしても減らされているという現状が、区役所とかでもあると思います。人が少ないけれども仕事は減らないので、大変な状況はあると思うんですけども、やっぱり職員の方が楽しく働ける環境であったり、人員というのが絶対必要だと思います。楽しく働けない、もうずっとストレスばかりの職場だと、やっぱり生産性というのは絶対落ちると思うので、そういったところは考えていただいたほうがいいのかなというご意見がありました。

こんな感じですかね。ちょっと取り留めのない感じになりましたけれども、以上になります。
○藤野議長 ありがとうございます。

では、今、2つのグループで発表して意見を出していただきました。7月の本会では、この意見をさらに集約して、重要な意見と思われるものと、またその理由であったりとか追加の意見について議論をしていただいて、私議長のほうから報告をさせていただきます。

では、今、発表がありました意見につきまして、区役所より追加でご意見であったりとか、あとは補足、対応の方針などがありましたら、ご説明いただけますでしょうか。

○前田課長 地域課の前田でございます。

この短いお時間の間でしたけれども、本当にたくさんのご意見をお出しいただきましてありがたいなと思っております。

今回のテーマの一番重要な核がコロナということだったのかなと思ひまして、ここのところは、本当に皆様も私どもも、初めて出会うような出来事でしたので、いろんな対応を模索しながら進めているという状態です。もちろん、うまいことってへんやないかということもたくさんありましたので、そのところは、今後もしたらいいのかなというようなことを工夫していきたいと思ひます。

その中で、特にまちづくりの関係とかでございましたら、アドバイザーや職員なんかも、また新しい形でつながりを深めていく、新しいテーマでつながりを深めていくということを考えないといけませんし、今日、いいご意見をいただいたなと思うのが、できないできないではなくて、どうすればできるかということ考えたほうがいいんじゃないかというご意見がござい

ました。この点、特に重要なポイントかなというふうに思っておりますので、今後とも地域の皆様と一緒に考えていきたいなと思っております。

エール飯のことも触れていただきましたけれども、これも、この今回のコロナ対策だけで終わるということではなく、また次のステップ、魅力へのつなぎ方、そういったものも模索していきたいなと、そんなふうに考えているところです。そういったいろんなものも含めまして情報発信も、皆様が求めているものをいかにお届けできるかというところも考えていかないといけないのかなというふうに思っております。

本日は、貴重なご意見、大変ありがとうございました。

○藤野議長 ありがとうございます。

ご出席の議員よりご助言などございましたら、お願いできますでしょうか。

○笹川議員 本日も、委員の皆様には貴重なたくさんのご意見等、ご議論いただきまして本当にありがとうございました。

今日の明け方、警報音で目を覚まされた方もいらっしゃるかと思います。大雨警報が府内に出まして、府内の中では避難所を設営したところもありまして、この東淀川区も別に例外ではなくて、大雨になれば避難所を開設するようときが来るやもしれませんし、今朝、東淀川区役所は情報連絡体制も取っていただいたと聞いていますので、行政では行政なりにできることをやりながら、地域の皆さんには、避難所を開設していただいたときは、地活協の皆さん、地域の皆さんが本当に運営をしていただいて回していただくことになりますので、そのためにも、やはり日頃の地域のつながりというものを大切にしながら、皆さんにはもうもちろんしていただいているんですけれども、地域の多くの皆さんにもお声がけしたいということを、まずはお願いをさせていただきます。

それと、東淀川エール飯は、これほどいろんなところから出るんだなと思いました。微力ながら力になれるように僕も頑張って、エール飯、ツイートしていきたいなと思っております。

また、もう一つ、西部まちづくりなんですけれども、西部まちづくりの中に新大阪駅の東口も含まれますけれども、このリニア・北陸新幹線の早期開業を含めた要望書というのを、大阪府、大阪市へ恐らく今後出していくんですけれども、北陸新幹線はもう出しましたけれども、その中で、駅位置を決める場合には、まちづくりの観点もしっかりと考慮するようにというような言葉が組み込まれる予定になっておりますので、そういったあたりも、地元の東淀川区からそういうまちづくり協議会で出た声というのも、大阪市や大阪府へ届けていただければなと思いますので、よろしくお願いします。

それと、最後に、オンラインの話が出ましたけれども、これからコロナの第2波、第3波が来たときに、区政会議が行われないう状態が想定されるかもしれませんが、府議会では、オンラインでの委員会の出席というのがもう認められるようになりましたので、この区

政会議も、可能な方は、コロナの状況にならなくても、今の状況でもこれだけ夜出てやっていますので、家からオンラインで出られるような、そういった仕組みを、これは委員の皆さんのご了解とかご理解があつてだと思えますけれども、もしそういった声が、ご賛同いただけるのであれば、役所としてシステムのほうをつくっていただければなと思っていますので、よろしくをお願いします。

今日も一日ありがとうございました。

○藤野議長　ありがとうございました。

今、笹川議員から少しお話があつたんですけれども、実は、区政会議のほうでも、先日、本会の堤下議長と、あと各部会の議長、副議長がオンラインで実際一度ミーティングをさせていただきました。いろいろちょっと課題も出ていましたし、逆に、これでできるのかなという、一つ形としてできたのかなというところではあるんですけれども、さすがに全委員が集まると50人という会議になるので、またそのあたりも詰めてできればいいかなというふうに思っています。

今日、皆さんの発表の中でもあつたんですけれども、この2月の後半以降、新型コロナウイルスの感染が拡大しまして、世間で言われるような密閉・密集・密接を避けることが呼びかけられまして、地域での活動とか予定されていた行事、いろいろ自粛されたり中止になつたりということがあつたかと思います。その状況下で、今、発表された以外で、例えば各地域で困ったこととか課題として挙げたこと、あるいは新たに取り組まれたことなどありましたら、もし何か発表したいなという方がいらっしゃいましたら、何かご紹介いただけますでしょうか。

すみません、では、ちょっと議長の私のほうからなんですけれども、今、東淀川エール飯、飲食店の食べた画像をSNSに上げるという取組もあつたんですけれども、それをサポートするような形で、オープンストリートマップといいまして、グーグルマップに似たようなシステムサービスがあるんですけれども、そこに東淀川区内の飲食店の情報を、自分たちで調べて、食べたなら食べたで記録をしていって、そこに、営業時間であるとかコロナで配達をやっているとか、そういう情報を記録した上で、さらにそのデータを使って検索ができるという、実はシステムをつくった方が大阪にいらっしゃいまして、その中の取組で、東淀川区、淀川区、西淀川区の3区の有志でそういう検索できるシステムというのを、ちょっとやらせてもらいました。結構タイミング的には、緊急事態宣言が出て、その後半に入ってからになったので、なかなか見てもらう機会というのは少なかったかもしれないんですけれども、日本中でこの同じようなシステムを使ってやられた方がいて、尼崎市とかそういうところでは、もうかなり多くの方が見て、それで、デリバリーであつたりとか、あるいはテイクアウトであつたりとか、そういうことをされたということを聞いています。

そういう中で、こういう状況下で、できるだけ人と人の距離を取ってとか、顔を合わせる機

会を減らしてという中で、どうやってつながりができていくのかなというのは、何かこれからの課題になるのではないのかなというふうに思いました。

では、あと、今後のスケジュールに関してなんですけれども、7月31日に本会がございます。その後、8月以降に部会の学習会を開催したいと思っておりますが、いかがでしょうか。具体的にテーマ等というのは、今のところ具体的なものは決まっていななんですけれども、例えば、運営方針の詳しい中身について知りたいとか、あるいはもっと別のことについてちょっと教えていただきたいことがあるとか、何かそういうことがあれば、また日程をちょっと調整してできればいいかなというふうに思っているんですけれども、いかがでしょうか。

もしちょっと今この場ですぐに出てこないようであれば、またこの会議が終わった後にでも、ちょっと調整とかさせていただければと思っております。

では、時間ももう迫ってまいりましたので、このあたりで終わっていきたいと思います。

本日の議事は以上となります。皆様、ありがとうございました。

ここから進行を事務局のほうにお返しいたします。

○福田係長 参加委員の皆様、ありがとうございました。

それでは、これをもちまして令和2年度第1回区政会議魅力あるまちをつくろう！部会を閉会いたします。

本日はありがとうございました。